

# 目次

巻頭言	1
川村 浩	
特集“生物時計関連遺伝子”にあたって	3
富岡 憲治	
1.Immediate early geneのその後	5
安倍 博	
2.PASドメインとPAS因子-PAS因子は	12
環境適応素子として生まれた-	
池田 正明	
3.概日リズムにおけるクリプトクロームの機能	26
藤堂 剛・大安 裕美・藤 博幸	
4.植物の光周性と生物時計に関わる遺伝子	34
小野 道之	
技術ノート	
RT-PCR ELISA法を用いた遺伝子発現プロファイルの解析	44
長瀬 隆弘・小原 収	
海外レポート	
アメリカ留学レポート	54
福原 千秋	
関連集会報告	
1.第3回世界睡眠連合国際会議	57
田ヶ谷 浩邦	
2.ワークショップ「概日リズムの分子機構： 時計遺伝子の機能 ～若手の会～」に参加して	60
飯郷 雅之	
3.“Complex Clocks”に参加して	62
志賀 向子	
研究グループ	
北海道大学医学研究科・総合生理学講座・時間生物学分野	67
(旧医学部生理学第一講座)	
本間 研一	
第6回日本時間生物学会学術大会報告	70
運営委員議事録	71
規約検討委員会議事録	72
会計報告	73
執筆者のプロフィール	75
執筆要項	78